

# きずな



蓮田・白岡地方ユネスコ協会

## 協会創立15周年記念 第13回国際文化スタディ講演会

### 幸せなら手をたたこう

#### 世界で歌い継がれる名曲誕生秘話

講師 木村利人氏  
(早稲田大学名誉教授)



木村利人氏 早稲田大学名誉教授  
会場 蓮田市総合文化会館

2月18日「バイオシックス(生命倫理学)の世界の権威者(早稲田大学名誉教授)による名曲を生んだフリーピンでの学生時代の思い出、平和といのちの大切さなどをお話ししていただいた。貴重なスライドを使いなが

「早稲田大学時代の様々なボランティア活動の中で一九五九年フリーピン・パンガシナン県ダグパン市の農漁村復興ボランティア活動で、動戦争の悲惨さを生まれて初めて体験した。その時に現地の子供たちが民謡のメ

ロディーに合わせ踊る姿を見ながら、戦争の憎しみを超えて自分に接してくれる現地の人の態度に感銘を受け、旧約聖書の詩編47・1「すべての民よ、手を打ち鳴らせ」を思い起こし、愛と赦しとを態度で示してくれたフリーピンの友人への感謝をこめ、平和を願いながら作詞したのが「幸せなら態度で示そうよ!」であった。

ら、戦前・戦中の軍国主義の時代に東郷小学校にて教育勅語を誦する教育を受けて過ごした幼少時代から、戦後の「あたらしい憲法のはなし」への大きな変化を経験したこと話された。

中に平和の砦を築かなければならない」とある。平和のうちに生きる権利、「し・あ・わ・せ」を求める活動、日本国憲法第13条「幸福請求権」の尊さを強く訴えた。そして「し・あ・わ・せ」なら態度に示す人生を生きましよう!と結んだ。ちなみに「し・あ・わ・せ」とは、「知ること(歴史の無知の反省)」、「愛すること(和解と友情)」、「和/輪をつくる(平和のサークル)」、「世界に目を向ける(GLOBALな視野をもつ)」である、と紹介された。まさしく当協会創立15周年を記念するのにふさわしい講演会であった。

「平和」、「健康」等の価値観の変革を意図する「超・学際的学問」を構想し、その後のバイオエシックスへの発想となった。その後、バイオエシックスはWHO(世界保健機関)で取り上げられ、ユネスコでは二〇〇五年にバイオエシックスと人権に関する世界宣言となった。ユネスコ憲章の前文には「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の



田村会長、木村氏と恵子夫人、(右)木村氏をご紹介頂いた石崎賛助会員

## 2023 活動方針 持続可能な活動を目指して 新規活動の取組も

会長 田村勝彦



日頃は、当協会活動にご協力を戴き、誠に有難うございます。創立以来、色々な事に挑戦し、遭遇し、縷々議論して、時には各位の血のにじむような努力で何とか活動を凌いで来ました。私たちの活動の系譜に、そのご苦労の足跡は残されております。持続可能な協会をめざすには取組も考え、活動の内容など検討する事は必須であるべき姿と思います。また、ユネスコに懸ける情熱のモチベーションはいつまでも同じではありません。気力・体力も無限ではありません。理事各位の意見も祈る次第です。

あり、この機に、運営・活動を少し見直すべき時であると思いましたが、15年間の活動の体験・反省を踏まえて「適合する活動」を模索しながら、「絞込」をして、中身を充実させ、持続する協会づくり、会員・支援者に応えられる協会をさらに目指そうと思えます。その為に、総会資料に掲載した活動を実施しつつ、皆様の提言と協力の下で精査しより適合する具体的な活動を取り組む「平和の鐘をならそう」・「親子で考える平和ワークショップ」は新たな挑戦であります。ご関係各位と連携ご協力を切にお願い申しあげ、今後の歴史に名を刻むことを祈る次第です。



# 2022年度第16回定時総会報告

## 協会連盟の新規事業の受講(寺子屋講座)

5月20日(土)蓮田市立中央公民館にて、2022年度総会が開催されました。出席者21名、委任状25名計46名、会員、個人、法人会員総数60名で総会は成立、田村会長より挨拶があり、15年間従来の4本柱の活動を中心に続けてきたが、今後の活動を考え、今年より過去にとらわれず新しい活動にも取り組みたいと表明、「平和の鐘を鳴らそう in 慶福寺」と「ワークショップ」の2テーマを新に計画、若い理事の発想や新しい試みを取



総会に参加頂いた方々(中央:山口京子蓮田市長)

山裕規さんが理事復帰、新任理事に花田愛さん、顧問に中野和信さんが就任、熊倉顧問が退任で承認された。4号議案では9月青山学院で開催の関プロに当協会が「学校支援協力活動」におけるユニスコの取組み、を



ユニスコ協会連盟の新規事業(寺子屋講座)講演を頂いた仁藤里香課長

表するとの紹介があった。総会には市内の小中学校の運動会で忙しい中、当協会の会員である蓮田市の山口市長も駆けつけて頂いた。

この後、寺子屋講座に移りテーマは最近の協会連盟の動き「U Smile みんなでつなぐ子供応援プログラム・地域協働且つ包括教育の観点から他」と題しまして(公社)日本ユニスコ協会連盟組織部課長

仁藤里香氏にご講演を戴いた。若い女性理事から現状報告や単身での子育ての窮状等活発に議論され有意義な時間を共有出来た。終了後、仁藤様も同席された昼食会でもおおいに盛り上がり意見交換できた。今後当協会の若手女性理事と連盟とのコラボ、繋がりに期待出来ると感じた。

## 学校支援協力活動

蓮田市黒浜南小報告



花田理事と生徒の活発な意見交換

ユニスコスクール活動として、2月24日黒浜南小学校体育館にて、花田愛理事が講師による「ニクラグアのいい所。みんなのいい所」を講演いたしました。

青年海外協力隊とは・②世界には国が何か国あるか・③発展途上国

たが、当時と時代が変わり援助の必要性がなくなった為、今総会で引退するとの表明があった。

【第1号議案】令和4年度報告。

【第2号議案】会計収支報告承認。

【第3号議案】令和5年度事業計画では関東ブロック研究会 in 東京は9月3日開催、第3分科会で当協会に発表要請があり、一度は固辞したが他協会からの強い要請があり発表することとなった。テーマは「私たちの活動として学校支援協力活動におけるユニスコスクールとの取組み」とした。

【第4号議案】令和5年度予算案承認。

【第5号議案】役員改選では原案どおり変更が承認された。会長には寄居地方ユニスコ協会の石澤邦彦氏、副会長に当協会田村会長・同じく副会長であった深谷地方ユニスコ協会の清水國男氏に代わり関口良子氏が就任、蓮田・白岡地方ユニスコ協会 熊倉晃氏に代わり飯島剛が理事に就任した。

【第6号議案】日本ユニスコ協会連盟評議員には田村勝彦当協会長が推挙・候補となった(後日開催の日本ユニスコ協会連盟定時総会で決定)その他、草加ユニスコ協会が日本ユニスコ協会連盟を退会したとの報告があった。

## 顧問就任あいさつ

蓮田・白岡地方ユニスコ協会 中野和信

去る5月20日、蓮田・白岡地方ユニスコ協会の総会に於いて顧問としてお世話になることとなりました中野和信です。浅学非才なる者故、何かとご迷惑をお掛けすることになるかと存じますが、一意専心、本協会の発展の為に努力して参ります。どうぞ宜しくお願い致します。

前職は蓮田市職員として33年6か月、蓮田市議会議員として1期3年間、蓮田市長として4期16年間勤めておりました。

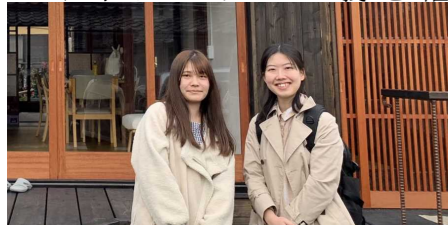
現在はこれまでの経験を活かしながら色々な分野の活動に参加しております。崇高な理念のもとに活動されておられる蓮田・白岡地方ユニスコ協会の皆様の足手纏いにならないよう頑張りますのでよろしくお願い致します。

## 「西成区・子供の里」見学

### 箕面ユネスコ協会 研修会参加報告

「U Smile」子どもの貧困を考える」

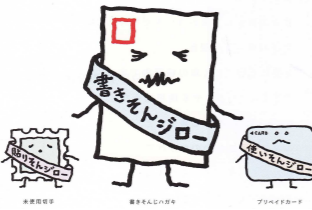
(今回、協会連盟の呼びかけにに応じ、当協会から2名、題記の研修に参加致しました。そのひとり、江原万菜 青年会員の感想です) 西成の子どもの里では大学を卒業するまで責任をもって育て、子どもが暮らしの経験を積む為に大人が子どもの視線になりニーズに添えていく姿が印象的でした。子どもたちは子どもとしての里を安全基地として活動を展開させていき、年間のイベントや研修旅行、子ども会議、人権教育など色々な経験を通して自分の存在意義や将来の選択の幅を広げていくのだと考えました。週一回行なう夜回りの様子を見て子どもが疑問に思う事を実際に会話して伝えてみる事で偏見が無くなり、イメージだけで差別をし



筆者江原万菜と箕面ユネスコ協会 川本実弥さんとともに学生会員7月には二人で東北・気仙沼の蠅の養殖ボランティアに参加しました。

ない大人に成長していくと感じた。箕面ユネスコ協会の研修会では、地域一丸となって子どもの学習を支える取り組みを行いその中で子どもたちは縦の関係づくりや社会参加などを習得していた。更に、小学校と連携すること子どもが苦しみや苦手で子どもが苦しみや苦手で子どもが苦しむ分野が明確に分かり、スタッフも準備体制を整えやすく成果もあげやすくなるメリットがあると学んだ。子どもがお仕事体験をしてお金を手に入

11枚の書きそんじハガキでひとりがひと月学校に。



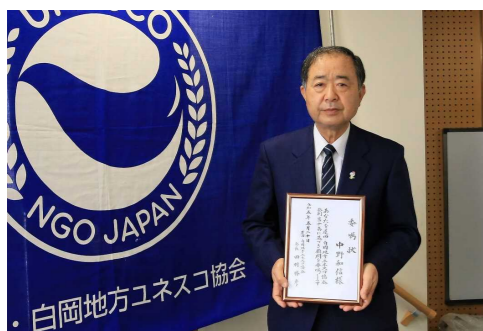
## 埼玉県ユニスコ 定時総会報告

冒頭さいたまユニスコ連絡協議会会長の本多会長挨拶。今までさいたまユニスコ協会としてネパールに学校を建設して来

## 日本ユニスコ協会 連盟定時総会

(公社)日本ユニスコ協会連盟 評議員に当協会が承認さる

6月17日都内新宿エルタワーにて、第75回日本ユニスコ協会連盟定時総会が開催されました。今回は会場とZoomのハイブリッド方式で開催され、会場には全国から56名が集まり会長田村が出席致しました。連盟の佐藤会長挨拶に続き、鈴木理事長の司会進行で審議が進みました。特にお知らせしたい事項としては、その第2号議案は既に会報きずな27号にご案内の通り、協会連盟評議員枠のスリム化が進められ、埼玉県からは一つの枠となり4月6日開催の埼玉県ユニスコ連絡協議会総会で当協会が推薦されその推薦が審議可決・承認されました。他に第1号議案二〇二二年度事業報告から3号議案までは原案通り承認されたが、この間、「千代田ユニスコ協会除名」の件と、「ACCUとの合併進捗状況」について質疑応答がありました。第4号議案の定款・諸規定の改定については従来定款に使用してきた「日ユ協」「この法人」と表記した呼称を「協会連盟」として統一表示とすることになりました。次に報告事項として二〇二二年度計画書・収支予算書の審議となりましたが二〇二二年度事業計画の策定ポイントとして「教育・学びに軸足を」として、(1)世界寺子屋運動、(2)災害子供教育支援、(3)新規事業である地域協働型包括教育支援事業の3つ主要活動の説明がありました。特にSDGs達成に向けた次世代育成の括りでユニスコスクール推進事業があり、地域協働型包括教育支援事業「U Smile みんなでつなぐ子ども応援プログラム」とともに丁寧に説明がありました。(説明後一括承認)今回当協会が評議員の一員に名を連ねることにより、今後とも当協会の活動が目されると思います。会員皆様と一丸となりその名に相応しい活動を心掛けたいと思います。



白岡地方ユニスコ協会



# 新会員紹介

- ① 名前
- ② 出身地及び居住地
- ③ 入会動機・活動への抱負



①安田修一  
(やすだしゅういち)

②生まれも育ちも現在暮らしているさいたま市北区(旧大宮市)です。

③この度、田村会長からお声がけをいただき、入会させていただきました。

蓮田・白岡地方ユネスコ協会との関わりは、私が蓮田中学校の教頭として着任した平成29年度からになります。当時、キャリア教育の一環として、著名な方々を講師にご推薦いただきました。そして、講師の方から未来を切り拓いていく高い志について子供たちにお話しをいただきました。また、ここ数年は青年海

外協力隊に参加された方を講師に推薦していただき、グローバルな視点で子供たちが将来を考える上で、大変貴重な機会になりました。現在、小中学校ではSDGsに関連した教育や実践が重要視されていますので、これまで以上に多くのことを考えております。どうぞ宜しくお願い致します。



①澤村 重子  
(さわむらあつこ)

②東京都江戸川区で幼少期を過ごし、結婚と同時に愛知県小牧市に住む。

その後、埼玉県さいたま市浦和区で2人の娘を子育てしながら、市内の小中学校でスクールアシスタントとして13年勤務。主人の定年を機に、昨年4月より神奈川県鎌倉市に移住。

③ユネスコ協会の役員理

事の江原さんと学童施設の仕事を運命的な出会いがあり、昨年11月と今年2月の活動に誘っていただき、いろいろな縁を感じ入会を決めました。決めたの一つに、『私たちの活動 15年の軌跡』に凝縮された活動内容に共感し、会長を真ん中に役員の方々や応援者の活動に対する愛情を感じたこととです。現在鎌倉市内の小学校で特性のある子どもへの学習支援をし、学童施設でもさまざまな子どもへの支援をしています。ユネスコ協会でなかなか会えない文化人や先生の先輩方のお話を聞き、「平和と子ども達のことを考える」きっかけになるのではと楽しみにしています。4年前に他界した母が、田村会長と同じ青学卒で赤ちゃんから大人までを対象に、英語教育を50年以上携わり、小さな国際交流を身近に体験してきました。相手の国を知ること、文化を知ることが平和への第一歩かなと母の願いを背に活動に貢献できれば

なと思えます。

## 【新企画】

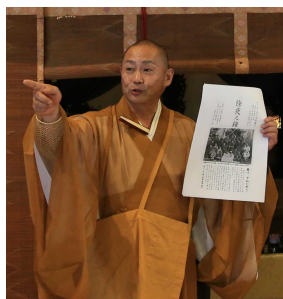
# 第1回 平和の鐘を鳴らそう in 蓮田・慶福寺開催報告



平和の鐘を鳴らしました。

「語り継ぐ戦争」のお話は深く心に刺さり、平和の尊さを改めて感じました。合唱は夏の暑さも和らぐ素敵なハーモニーで、おじさんパワーを感じ、元気を戴きました。合唱

よう祈り、鐘をつきました。参加者51名、ご来賓として蓮田市長山口京子様・学校教育部長安田修一様・市議会議員山田慎太郎様を迎え、ご挨拶戴きました。



関口ご住職の講話

7月19日(水)民間ユネスコ誕生の日。当協会も15周年を迎え新たな取り組みとして、先人たちの「平和の志」をつなぎ、地域の皆さまと「平和への祈りと願い、そして鎮魂を込める祈念の日」として、慶福寺にて、(朗読)花びらの会、(合唱)C.E.M.C.の地元ボランティア団体の皆さまのご協力のもと、平和の鐘が心に沁み、響き渡った一日となりました。朗読の



感動の朗読「語りつぐ戦争」花びらの会の皆様

「翼をください♪」は久し振りにお腹から声を出し参加された皆さまと一緒に歌いました。参加された方々からも「とてもよかったです!」と高評価でした。このイベントでまた、人との繋がりを大切に、微力ながら地域活性のお手伝いができればと思えました。世界平和と来年もこの企画が続いていきます



「翼をください♪」

C.E.M.C. 男性合唱団の皆様

## お知らせ

「夏のワークショップ」を開催致します。  
8月20日(日) 13~15時 無料 定員50名  
蓮田図書館視聴覚ホール  
1部: 絵本の朗読  
2部: アロマ虫除けスプレー作り  
詳細、参加申込みはホームページより  
お願いします。